

第104回暁木一水会例会の記録

1. 日 時 平成20年2月6日(水) 18:00～21:00

2. 会 場 湊川神社 楠公会館

3. 出席者 65名

4. 講演会

(1) 演題 震災救命の工学

(2) 講師 神戸大学工学部市民工学科

教 授 高 田 至 郎

都市域に地震が発生した時に、建物倒壊、火災延焼、捜索救助、負傷者搬送、医療活動の一連のプロセスの中で、人命を救うための工学的アプローチとして、「地震特性と避難時間」「建物震動シミュレーションと生き埋め空間」「負傷者搬送と道路ネットワーク」「ドライバー救命と橋梁構造」等について、阪神・淡路大震災を事例にわかりやすくご講演いただきました。

今後、橋梁を造る際には、構造物としての安全性の確保とドライバーの救命を第一に考えた場合の橋梁構造とをどうリンクさせていくかが課題であると強調されました。

5. 懇親会



■ 松下緯宏代表世話人あいさつ



■ 高田至郎先生の講演



■ 高田至郎先生の講演



■ 講演会



■ 飛岡博明氏 乾杯の発声



■ 懇 親 会



■ 懇 親 会



■ 本下稔氏からの報告



■ 石岡会長からの報告



■ 遊川健三氏 中締め